

特集：卒業

祝ご卒業

澤村 京一（筑波大学 生命環境系）

皆さん、ご卒業おめでとうございます。

4年前のフレッシュマンセミナーのことは覚えていますか？はじめの何回かは全クラス合同で実施しましたが、5月頃にクラス別のフレッシュマンセミナーがありました。担任を受け持つのは初めてということもあり、どんなことをやればいいのか悩みました。それで考えたのが、「あれ」でした。

ちょうど天気も良かったので、皆さんを外に連れ出して、一の矢学生宿舎・大学植物見本園の方に向けて出発しました。虹の広場と産学リエゾン共同研究センターの間くらいに、気持ちよさそうな草っぱらがありましたので、クラス全員がそこに集まって座りました。草っぱらの先には1本の木（ヤマボウシだったと思います）が立っていましたので、それを見て「あれ」を思い付きました。

一人一人がその木に向かって20メートルほど走って行き、そこで大声を出してもらおうという趣向でした（ときどきニュースに出てくるような、地方の大声大会のイメージです）。はじめのうちは恥ずかしいからか、皆なかなか大きい声を出すことができませんでした。そこで、2周目からは「大学4年間でやりたいこと」

というテーマを出して、叫んでもらったと記憶しています。「いろんなところに旅行するぞ～」、「生物のことをいっぱい勉強するぞ～」、「英語が話せるようにするぞ～」、「運転免許をとるぞ～」、「彼女を作るぞ～」など、人それぞれ思い（これって、言霊？）を叫んでもらいました。中には笑いをとってくれた人もいましたね。

で、4年経って、皆さん巣立って行くわけですが、フレッシュマンセミナーのときに叫んだことはどこまで叶いましたか？きっとほとんどの人は満足のできる大学生活を送ることができたのではないのでしょうか。

ところで、このイベントの最後に、「先生も何か叫んで」と皆さんに言われました。そのときは、「皆が卒業するときまでとっておいてください」と返事をしましたが、とうとうそのときがやって来ました。

（虹の広場の木の下から、大きい声で）「これからの皆さんのご活躍に期待しま～す。」

Contributed by Kyoichi Sawamura, Received March 25, 2014.